



真岡市立中村小学校だより

# みどり野

No. 7

令和3年1月20日

学校経営理念「私たちは、子どもたちが自立し、協働して社会に貢献できる人間になるための基盤を育成します。」  
学校教育目標 1 めあてをもって勉強する子 2 なかよくたすけあう子 3 じょうぶでがんばる子

## 令和3年が明けました

令和3年が始まりました。保護者の皆様、地域の皆様、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

年が明けても、世の中は急増するコロナ禍のため、重苦しく日々が過ぎていきます。13日には栃木県も緊急事態宣言が発出されました。学校は感染対策をしながら、日常の学習活動を進めていますが、児童や教職員に感染者がでないか、クラスターが発生しないか、などと気をもむ毎日です。

それでも子供たちにとって3学期は、卒業や進級に向けて、また一年間のまとめとして、とても大切な期間になります。そこで、始業式では「よい自分」をつくること、「よい学校」をつくることに繋がると話し、自分にできることを精一杯やりましようと思えました。3月の卒業式、修了式で子供たちがどんな表情を見せてくれるのか、楽しみにしたいと思えます。

### 3学期にがんばること

じぶん がっきゅう がっこう  
いい自分・学級・学校をつくる

1 ルール・マナーを守る まも

2 みんなのために行動する こうどう

3 無言集合・無言清掃 むごんしゅうごう むごんせいそう

## 寒さになんか負けないよ

体育の冬の風物詩といえば縄跳びです。縄跳びは、瞬発力、持久力、調整力、巧み性など、体力をバランスよく高めることができます。今年は体育主任が中心となり、全学年共通の『なわとびカード』を作成しました。クリアした回数によってマスが埋まり、マスの数によって級や段が決まります。十級からスタートして、最高位は十段です。低学年は勿論、高学年でも難しい内容です。これを毎年実施することにより、一人一人の6年間の成長を確認することができます。1年生のときは十級や九級でも、6年間毎年新たな壁に挑戦できます。技能や体力はみんな違いますが、一人一人が目標に向けて、毎日練習に励んでいます。



練習板を使って、空中動作の感覚を磨いています

現在、コロナ禍で間接的に接触が心配されるマットや跳び箱運動は、実施していません。体力低下が心配されますが、子供たちは北風に負けずに毎日元気に跳びはねています。